



平成10年3月31日
日本原子力発電株式会社

東海発電所の営業運転停止について

当社、東海発電所（炭酸ガス冷却型、認可出力16万6千キロワット）については、本日15時00分に発電を停止し、同15時30分に原子炉を停止いたしました。これをもって、東海発電所は、31年8ヶ月にわたる営業運転を終えることとなりました。

今後は、3年半かけて原子炉内の使用済燃料を取り出し、英国の再処理工場へ搬出します。その後、廃止措置に取り組むこととなりますが、現在、国で審議されている放射性廃棄物の処理処分に係る制度整備などの状況を踏まえて具体的に計画していくことになります。

記

1. 運転実績

(1) 主要経緯

原子炉設置許可申請	昭和34年（1959年）	3月16日
原子炉設置許可	昭和34年（1959年）	12月14日
建設着工	昭和35年（1960年）	1月16日
初臨界	昭和40年（1965年）	5月 4日
営業運転開始	昭和41年（1966年）	7月25日

(2) 総発電電力量 290億670万キロワット時

(3) 発電時間 215,320時間

(4) 時間稼働率 77.5%

(5) 定期検査回数 26回（延べ所要日数2235日）

(6) トラブル件数 法律対象46件 通達対象54件

以上